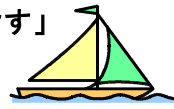




# 小値賀物語



令和2年6月8日発行

小値賀町立小値賀中学校

校長 池田英二

①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒

小値賀小・中学校の正門近くの掲示板に、生徒のデザインの掲示が貼られています。これは生徒会の学芸部の取組で3年1組の〇〇さんのデザインに、1・2年生の生徒が色を付けたものです。大変すばらしい掲示です。Happy June（幸せな6月）になりますように！ 雨にも負けずに頑張りたいですね！ それでは、最近の学校の様子をお伝えしたいと思います。



## 令和2年度生徒総会終わる！

令和2年度 生徒会スローガンは、「輝け」～それぞれの個性を生かして～ です。現在の値中生は、とても豊かな心をもっていると思います。その豊かな心を一人一人が表現することによって素晴らしい生徒会になると思います。そこで必要となってくるのは値中の課題でもある「積極性」です。心を表現するには、積極的に行動したり積極的に反応や返事、挨拶などをしたりすることが大切です。そのことによって、私たちの考えが前向きになり、値中がより良い学校になると考えます。ぜひ、一人一人が積極的に行動し、専門部の月目標や具体策を意識するとともに、豊かな心をさらに育ててほしいと思います。



開会のことば



生徒会長あいさつ



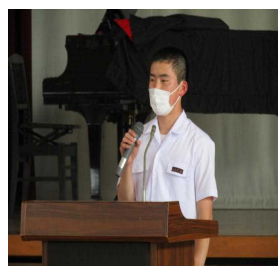
議長・副議長・書記の選出、あいさつ



議事



議事



総会宣言



校歌斉唱



講評（校長）

## 生徒総会校長の講評より

最初に、連日しっかりと準備をして、本日の生徒総会の企画・運営をしてくれた生徒会役員の皆さん、生徒会担当の先生方、たいへんありがとうございました。

まず、感心したことは、この生徒総会の冊子についてです。生徒会役員の皆さんが苦勞してこの冊子を作り、日々の学校生活の中で、小値賀中をより良い学校にしようと、しっかりとした活動がなされていることに校長として感謝の気持ちでいっぱいです。また全校生徒の皆さんも、小値賀中をより良い学校にするための討議を3回も行ったと聞いています。ありがとうございます。

まず、皆さん、「令和2年度生徒会スローガン」を見てください。本年度の小値賀中のキーワードは「積極性」です。先日の「生徒会を語る会」でも、生徒会長の〇〇君は、「積極性がなく、反応、返事が不十分」と副会長の〇〇さんは、「積極的な学校にしたいです」と庶務の〇〇さんは、「値中生徒全員が積極的に行動できて、自分の意見を伝えられる生徒が多い学校にしたいです。」とっていました。

まずは、全校生徒41名全員が、今の学校生活について真剣に考えることが大切です。考えたことを、周りの人によくわかるように伝え、より良い学校生活を送るためにどうすればいいのかを検討して、それを日々の学校生活の中に生かし実践していくことが一番大切なことです。生徒会の役員や先生方に何でも任せるのではなく、まずは41名全員が真剣に考えて行動することが大切なことです。

(さて、ここで質問です。)

皆さんは、アメリカ合衆国の第35代大統領の名前を知っていますか。私が一番好きなアメリカの大統領です。さて、誰でしょう？ちなみに現在の大統領は、第45代ドナルド・トランプ大統領です。そうです。JF ケネディ大統領です。「〇〇君さすがですね！」彼は、43歳という若さで大統領になりました。その時の大統領の就任演説はとても有名です。簡単に言うと、こういう内容です。「アメリカ合衆国の国民のみなさん この国があなたたちのために何ができるかではなく あなたたちがこの国のために何ができるのかを考えてください」という演説でした。この演説で国民の心をしっかりとつかみました。(彼は、アメリカ歴代大統領の中でとても人気があったとても若い大統領です。しかし、大統領になって3年目の年に、残念ながらテキサス州のダラスで暗殺されました。)

このケネディ大統領の演説の「国」を「小値賀中学校」に置き換えるとすれば「小値賀中学校のみなさん小値賀中学校があなたたちのために何ができるのではなく あなたたちが小値賀中学校のために何ができるのかを考えてください」こうなります。これからの学校生活の中で、皆さん一人一人がこの小値賀中学校をさらによくするためには何ができるのかを考えて行動してほしいと、私は願っています。本日の生徒総会は、各専門委員からの説明がわかりやすく聞き取りやすく適切でしたが、全体での討議がなかなかうまくいかない面もありました。これから生徒会役員の皆さんが、アンケートをとり、再度検討をお願いいたします。本日は、素晴らしい生徒総会になりました。ありがとうございました。以上で、私の講評とします。

## ちょっといい話

アントニオ楮木氏引退のあいさつ  
(1998年4月4日)

「この道を行けばどうなるものか  
危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし  
踏み出せば その一足が道となり  
その一足が道となる  
迷わず行けよ 行けばわかるさ」

